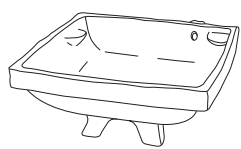
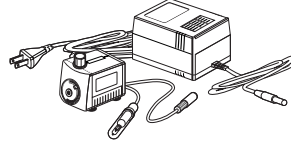
KTO-016　岩倉

取扱説明書（お客様保管用）

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

部品の確認

部品の種類と数をお確かめください。

⚠ 使用上のご注意

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

●商品の組み立て、施工、設置等については必ず本取扱説明書に従って行ってください。
●危険な場所や通行の邪魔になると思われる場所への設置はおやめください。
●運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用や分解、改造はしないでください。破損や事故の原因になります。
●風の強い場所、高い場所に設置しないでください。強風時に倒れたり、落下すると危険です。
●火気の近くや高温になる場所では使用しないでください。熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。
●商品にもたれたり、強い振動、衝撃のある場所で使用しないでください。転倒する恐れがあります。
●この商品は装飾品です。玩具ではありません。観賞用以外の目的で使用しないでください。
●すき間に手や指を入れないでください。
●器具のすき間にヘアピン、針金、可燃物等を差し込まないでください。
●煙が出たり異臭がしたら、すぐに使用を中止してください。
●危険ですから、コンセント以外の所に差し込まないでください。
●ピンをプラグから抜きとらないでください。
●AC100V以外のコンセント口につながないでください。（ポンプは必ず専用トランスと接続してください）
●ポンプを30℃以上の水の中で使用しないでください。
●水がコードをつたってプラグやコンセントを濡らさないように注意してください。
●コードの上に重いものをのせないでください。
●商品には真水以外の液体（特に発火性の液体:ガソリンやペンキ等）を入れないでください。
●ポンプを手で扱う時は、コンセントを抜いてください。
●水中以外でポンプを使用しないでください。
●ポンプは、冷却する必要があるので、完全に水につかった状態でご使用ください。
●コードは取り替えられません。もし、コードがいたんだ場合は、ポンプ全体を廃棄してください。
●水に手をつける前にプラグをコンセントから抜いてください。
●気温が0℃以下になる場所で商品に水を入れたままにしないでください。
●使用中や水を入れたままで移動しないでください。
●必ず安定した場所に確実に設置してください。
●専用トランスは屋外での使用はできません。

⚠ 使用上のご注意

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

●床に傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。
●ファウンテン本体に、気温との温度差で水滴が付き、設置面を濡らすことがあります。

ご理解ください

●商品により色、形状等に若干の違いがあります。
●水を使用しますので、周囲を濡らす場合があります。
●使用する地域の周波数（50/60Hz）により、ポンプから音がする場合がありますが、故障ではありません。

定期点検・お手入れ時のご注意

汚れを落とすとき

●日常のお手入れは、水洗いをして、やわらかい布でふき取ってください。
●シンナー、ベンジン等の揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
●ブラシ等でこすると、キズがつく場合があります。

メンテナンスについて

●定期的に水の量を確認し、少なくなったら補給してください。水量の不足は故障の原因になります。
　特に夏季は、水の量が早く少なくなりますのでご注意ください。
●水が古くなると、異臭の原因やポンプが詰まる原因になります。2週間に1度の目安で水を交換してください。
●水量が少なくなって、水が循環しなくなったら水を加えてください。
●長期間使用しないときは、コンセントを抜いて、水を抜いてください。
●長くお使いいただくためには、定期的なメンテナンスをおすすめします。

品　番	材　質	外形寸法（mm）	トランス		
KTO-016	陶器	約 幅470×奥行き470×高さ170	1次電圧	AC100V	
			2次電圧	AC12V	
			消費電力	50 / 60Hz	30VA

◆部品の形状、仕様等が、出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。
◆ご不要になった商品は、地域の条例等に従って正しく処分してください。

MADE IN JAPAN

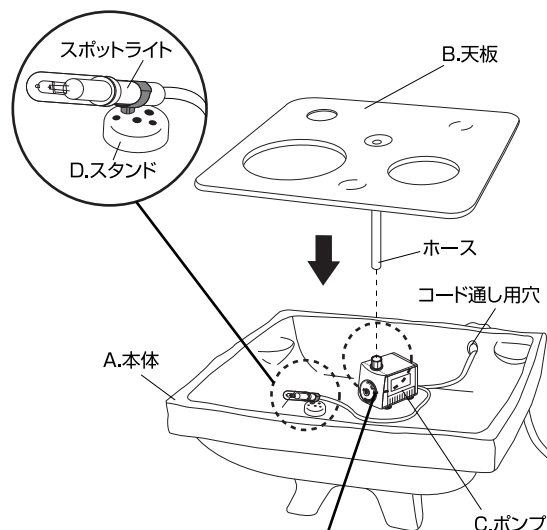
株式会社タカショー
本社 〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1
TEL. 073-482-4128（代）　FAX. 073-486-2560（代）

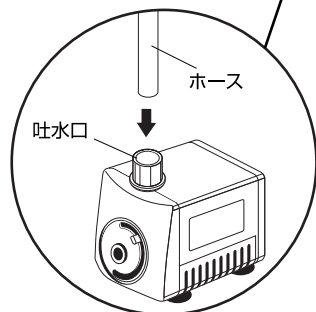
お客様サービスセンター
通話料無料　0120-51-4128（こいよいにわ）
受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00（祝日は除く）

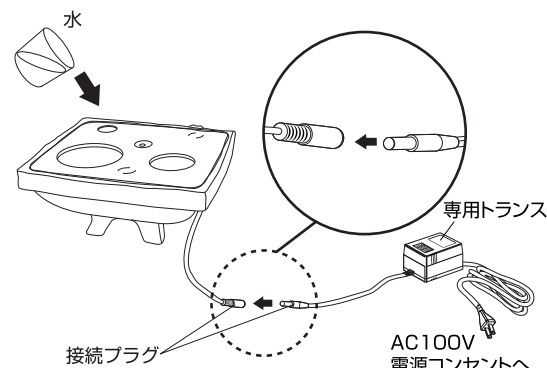
使用方法

※平坦な場所で、空き箱を下に敷いてから組み立てるとキズがつきません。

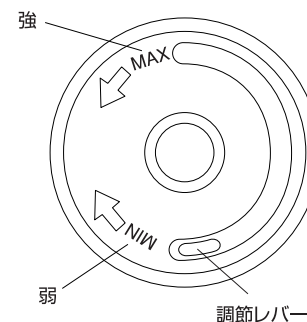
1 ポンプを接続します

①スポットライトを右図のようにスタンド（D）に固定します。
②本体（A）の中にポンプ（C）とスポットライト（①で固定したように）を設置します。
③本体（A）のコード通し用穴からポンプ（C）の接続プラグを外側へ出しておきます。
④ポンプ（C）の吐水口へ天板（B）裏面に取付済のホースを接続し、天板（B）を静かに本体（A）にのせます。

2 本体に水を入れます

コード通し用穴から出している接続プラグと専用トランスの接続プラグを接続します。本体（A）にゆっくりと水を入れてから電源を入れ、ポンプ（C）を作動させます。

⚠ ご注意

○水面がコード通し穴より低い位置になるようにしてください。
○必ずポンプ（C）が完全につかるまで水を入れて使用してください。
○スポットライト点灯中は、必ず水中に浸してください。水中以外で点灯させるとスポットライトとスタンドの接続部が溶けてしまいます。
○濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。
○トランスは絶対に水中に入れないでください。また、水濡れの心配がある場所には置かないでください。
○水が循環する際に周囲が濡れる場合がありますので、十分に注意して設置場所を決めてください。

ポンプの取り扱いについて

ポンプが水をくみ上げない場合の対処方法

①ポンプに付いている水量調節ダイヤルが（－）の方にセットされている場合は、（+）の方へ徐々に動かしてみてください。
②ポンプを空転（水から出して回す）させると、インペラーに泡がつき、水をくみ上げられなくなります。一度コンセントからプラグを抜いて、ポンプを止め、もう一度コンセントにプラグを差し、「エア抜き」をしてください。

※掃除やメンテナンス、ポンプを手で扱う時は、プラグを抜いてください。

使用上のご注意

①取り入れ口のスクリーンについたゴミやホコリは、ポンプの機能を大変低下させます。
②汚れた水中でポンプを使用すると、ポンプの寿命を低下させます。
③水の出る量を変更したい時は、水量調節ダイヤルで調節してください。

メンテナンス / お手入れ方法

ポンプを掃除する時は、フロントパネルとインペラーを取りはずして小さいブラシか流水でゴミを取り除いてください。

ポンプが動かなくなった場合

①電気がきているか調べてください。（ブレーカーが落ちていませんか。他のコンセントを間違えて差していませんか）
②水の吐水口やホースの中に水アカ等がついていないか調べてください。
③水の取り入れ口を外して、ローターを回し、壊れていないかチェックしてください。
④こまめにお手入れすることによって、ポンプの寿命が長くなります。